



## 平成29年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年6月29日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7447 URL <http://www.nagailen.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200  
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年8月期第3四半期の連結業績（平成28年9月1日～平成29年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期第3四半期	13,449	4.4	4,300	10.4	4,380	12.4	3,014	17.6
28年8月期第3四半期	12,879	2.8	3,896	1.5	3,896	△5.1	2,563	△0.6

(注) 包括利益 29年8月期第3四半期 3,025百万円 (26.3%) 28年8月期第3四半期 2,395百万円 (△15.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年8月期第3四半期	90.67	—
28年8月期第3四半期	77.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年8月期第3四半期	40,067	35,865	89.5
28年8月期	38,857	34,501	88.8

(参考) 自己資本 29年8月期第3四半期 35,865百万円 28年8月期 34,501百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年8月期	—	0.00	—	50.00	50.00
29年8月期	—	0.00	—	—	—
29年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年8月期の連結業績予想（平成28年9月1日～平成29年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	2.8	5,106	3.1	5,150	4.3	3,528	8.2	106.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年8月期3Q	38,236,000株	28年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	29年8月期3Q	4,989,551株	28年8月期	4,989,551株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年8月期3Q	33,246,449株	28年8月期3Q	33,246,496株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報) .....	7
3. 補足情報 .....	7
(1) 販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融政策により、企業業績や雇用情勢が穏やかに回復しているものの、世界的な保護主義傾向の広がりや東アジアにおける地政学リスクの影響により先行きは不透明な状態で推移しております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、2017年度社会保障費の伸びを5,000億円増に抑制するべく、一部大型商品の薬価基準の見直しなどの施策を4月に実施いたしました。市場への影響は限定的であったと見られます。また来年4月の診療報酬と介護報酬の同時改定に向け、その議論が活発化し始めつつあるところでありませ

ず。このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）は、ヘルスケアウェア及び手術ウェアの順調な推移に加え患者ウェアが大幅な増収となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は過去最高を達成いたしました。

生産面におきましては、ここ数年来のトレンドである、国内外の生産拠点での人件費・加工賃の上昇という厳しい状況が依然として続いております。当第3四半期連結累計期間においては、従来のトレンドに加え、国内生産体制強化の一環での加工賃の引き上げ実施、円ドル為替相場での急激な円安進行などの原価上昇要因が、発生しました。それら上昇要因の発生があったものの、高付加価値商品の販売促進、国内生産から海外生産へのシフト化及び為替予約による為替変動の平準化により、売上高総利益率は、前年同期比1.1ポイントアップの47.7%となりました。

販売費及び一般管理費は、当第3四半期連結累計期間には外形標準課税額の増加があったものの、前年同期比0.5%増の21億19百万円に留まりました。なお、前第3四半期連結累計期間には当社100周年記念の一過性費用が含まれておりました。

営業外収支は、ドル建て預金の為替差益として、前第3四半期連結累計期間では40百万円の為替差損を計上しましたが、円安の進行により、当第3四半期連結累計期間は45百万円の為替差益を計上いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては前年同期比4.4%増の134億49百万円、営業利益は前年同期比10.4%増の43億円、経常利益は前年同期比12.4%増の43億80百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比17.6%増の30億14百万円を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は400億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億10百万円増加いたしました。流動資産合計は314億6百万円となり23億23百万円増加し、主な要因は、受取手形及び売掛金の増加20億9百万円、現金及び預金の増加4億16百万円、たな卸資産の減少2億39百万円等であります。固定資産合計は86億61百万円となり、11億12百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は73億18百万円となり1億57百万円減少、無形固定資産は58百万円となり1百万円増加、投資その他の資産は12億84百万円となり9億56百万円減少いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は42億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少いたしました。流動負債合計は32億22百万円となり1億49百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少3億15百万円、その他の増加1億74百万円等であります。固定負債合計は9億80百万円となり、3百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は358億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億63百万円増加いたしました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益30億14百万円の計上による増加、配当金の実施による16億62百万円の減少であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.8%から89.5%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成28年10月6日に公表しました連結業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,504,224	19,920,528
受取手形及び売掛金	4,866,748	6,876,031
電子記録債権	61,410	188,082
たな卸資産	4,348,122	4,108,609
その他	303,521	314,727
貸倒引当金	△1,012	△1,431
流動資産合計	29,083,015	31,406,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,371,435	2,276,484
機械装置及び運搬具（純額）	485,529	432,859
土地	4,447,840	4,447,840
その他（純額）	171,399	161,182
有形固定資産合計	7,476,204	7,318,366
無形固定資産	57,179	58,617
投資その他の資産		
投資有価証券	664,999	648,722
長期預金	900,000	-
その他	677,694	637,391
貸倒引当金	△1,807	△1,800
投資その他の資産合計	2,240,887	1,284,313
固定資産合計	9,774,270	8,661,298
資産合計	38,857,286	40,067,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,561,524	1,481,394
未払法人税等	1,149,605	833,746
賞与引当金	83,376	155,582
その他	577,335	751,739
流動負債合計	3,371,841	3,222,462
固定負債		
役員退職慰労引当金	213,920	203,352
退職給付に係る負債	662,119	658,884
その他	107,646	117,969
固定負債合計	983,686	980,206
負債合計	4,355,527	4,202,669

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	34,978,346	36,330,475
自己株式	△4,902,274	△4,902,274
株主資本合計	34,359,536	35,711,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	236,356	224,575
繰延ヘッジ損益	62	11,554
退職給付に係る調整累計額	△94,196	△82,617
その他の包括利益累計額合計	142,222	153,512
純資産合計	34,501,759	35,865,177
負債純資産合計	38,857,286	40,067,847

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成27年9月1日 至平成28年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成29年5月31日）
売上高	12,879,650	13,449,120
売上原価	6,873,688	7,028,726
売上総利益	6,005,962	6,420,394
販売費及び一般管理費	2,109,752	2,119,440
営業利益	3,896,210	4,300,953
営業外収益		
受取利息	10,245	3,844
受取配当金	5,370	5,779
受取賃貸料	43,008	50,179
為替差益	-	45,922
雑収入	11,030	10,757
営業外収益合計	69,656	116,483
営業外費用		
固定資産賃貸費用	24,954	26,275
為替差損	40,308	-
保険解約損	-	7,937
雑損失	4,312	3,140
営業外費用合計	69,575	37,353
経常利益	3,896,290	4,380,084
特別利益		
固定資産売却益	729	4,029
特別利益合計	729	4,029
特別損失		
固定資産除売却損	1,201	2,218
投資有価証券売却損	532	-
特別損失合計	1,733	2,218
税金等調整前四半期純利益	3,895,286	4,381,895
法人税、住民税及び事業税	1,308,117	1,403,514
法人税等調整額	23,293	△36,069
法人税等合計	1,331,410	1,367,444
四半期純利益	2,563,875	3,014,451
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,563,875	3,014,451

（四半期連結包括利益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成27年9月1日 至平成28年5月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成28年9月1日 至平成29年5月31日）
四半期純利益	2,563,875	3,014,451
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,590	△11,781
繰延ヘッジ損益	△229,113	11,491
退職給付に係る調整額	10,696	11,579
その他の包括利益合計	△168,826	11,290
四半期包括利益	2,395,049	3,025,741
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,395,049	3,025,741

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	13,292,897	104.5
(ヘルスケアウェア)	(7,874,354)	(104.5)
(ドクターウェア)	(2,176,944)	(101.1)
(ユーティリティウェア)	(434,763)	(90.5)
(患者ウェア)	(1,410,953)	(117.6)
(手術ウェア)	(1,190,824)	(104.5)
(その他)	(205,056)	(96.9)
シューズ (千円)	156,222	97.0
合計 (千円)	13,449,120	104.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。